

に思います。

○井戸達也委員長 ほかに発言ございませんか。

○石垣直樹委員 この件に関しては、核分裂するから高濃度廃棄物が出るわけで、核融合してしまえば、高濃度廃棄物が出ないと。核融合発電の技術開発が進んでいる中で、世界各国がシェアを奪い合っている。日本がなかなかいい感じで進んでいるのですけれども、まだ実用されていないと。最終的には、技術の発展が解決を目指すものでありますが、既存で使用している核のごみは出続けていると。それを国内で処分しなければいけないというところで、これに関しても、まだまだ技術の発展の余地がある分野であると思っております。北海道内に核のごみ最終処分場、この要請についてでございますが、様々ございますが、この件に関しては、まずは継続させていただきたいと思っております。

○井戸達也委員長 継続という部分がございますので、この件については、意見の一致を見なかったということで、継続という形を取りたいと思っておりますけれども、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定をいたします。

ここで理事者退席のため、暫時休憩いたします。

午前11時57分休憩

午前11時57分再開

○井戸達也委員長 それでは、再開いたします。

次に、継続審査となっていた要請を審査いたします。今回で2回目の審査となりますので、結審に至らない場合は、審議未了・廃案という形になります。

それでは、企業・団体献金の全面禁止を求める意見書提出要請について、この件について、皆さんで審査をいたします。この要請について、委員の皆さんの御見解をお示しいただきたいと思っております。

○松浦敏司委員 これは、私どもが提出させていただきました。いまだに自民党の中での政治資金裏金の問題というのは、真相が解明されていない状況、そして今、東京都議選に向けても都議会議員も同様のことが行われているというようなことで、新たに問題が出てきているというふうになってはいますが、いずれにしても、この意見書案の中に書かれていますように、昨年10月の総選挙の中で、裏金議員に対しては、支援しないということだったはずなのですが、実は、その候補者の支部に2,000万円振り込まれていたという問題が発覚したわけです。いずれ

にしても、こういう形で企業・団体献金を一度は、今から30年前ですか、1994年に禁止というのは決まっていたんですよ。その代わり、政党助成金を320億円出すということであって、速やかに、本来なくなるはずだったんですが、それがなくならずに復活して、個人には駄目だけれどもということで、今のようない政治資金パーティーというのがはやりになって、そこでたくさんのお金を集めているということですから、これを根本から正すには、全面禁止をするということが何よりも大事だということをお思いますので、ぜひこれは国民も求めていることでもありますから、採択でお願いしたいと思っております。

○井戸達也委員長 ほかに御発言ございませんか。

○澤谷淳子委員 こちらは不採択でお願いしたいのですが、理由として、いろいろ皆様からの御意見で、自民党とかも皆さんそういうのに携わった人たちもいましたが、もともと政治資金パーティーとか、出入りを透明化するというか、それをしっかりとできるように今度から第三者機関を設置する方向になりました。それによって、今まで監査期間がなかったので、全然、浄化作用が効かなかったんですよ。だけれども、やっぱりきちんと連座性を強化したり、今までのように秘書がやったは通じなくなりましたし、パーティー券の20万円を超えたらというのも、5万円を超えたらに引下げましたし、それを着実にやっていくということが決まりましたので、私は、これは不採択でお願いしたいと思っております。

○井戸達也委員長 ただいま、採択、そして不採択というような御発言がございましたけれども、ほかに御発言ある方、挙手願いたいと思っております。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、企業・団体献金の全面禁止等を求める意見書提出要請については、意見の一致を見なかったため、審議未了・廃案すべきものと、このように扱わせていただきたいと思いますけれども、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように決定をいたします。

○井戸達也委員長 次に、女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める意見書提出要請について、皆さんからの御見解をお示しいただきたいと思っております。

○松浦敏司委員 これも私どもが前定例会で提出さ